

500人たこ揚げや
自然散策を満喫

倉吉・天神川

「天神川凧あげ・春さがしウォーキング」が一日、倉吉市東蔵城町の天神川河川敷で開かれた。市民ら約五百人が、空高く舞うたこに歓声を上げ、天神川周辺の自然散策も楽し

んだ。

打吹凧の会天舞やNPO法人未来などで組織する実行委員会が企画した。

たこ揚げでは、持ち寄ったたこを手には、大人も子どもも河川敷を走り回って思い思いに楽しんだ。鳥取短大付属幼稚園の園児と保護者が作った八十枚の連



空に向かって延びる連だこ＝1日、倉吉市東蔵城町の天神川河川敷

だこも揚がり、空に向かって延びていく連だこを見た市民らは「竜

みたい」と歓声を上げていた。また、縦四五段、横三段の大だこも登場し、市民らが協力し合って大だこ揚げに挑戦した。

春探しウォーキングには、天神川河川敷を散策する四〇と八〇のコースに約二百五十人が参加。植物などを探しながら歩く「フィールドビンゴ」も行われ、参加者は、近づく春の息吹を感じながら歩を進めていた。